



公開講座

令和元年度京都市地域密着型サービス等研修

（認知症対応型サービス事業開設者研修）



誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることのできる地域包括ケアシステムを構築する上で、地域密着型サービスの役割が益々重要になってきています。また、今後も増大する認知症高齢者への適切なケアを提供するためにも、質の高い地域密着型サービスの運営が欠かせません。今回の認知症介護サービス事業開設者研修では、全国で先駆的な取り組みをされている方も講師にお招きいたしました。制度、施策から具体的な実践まで幅広くご講演いただきます。

大変貴重な機会ですので、多数ご参加いただけるよう公開講座としてご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

- 日 時 令和元年9月28日（土）9：30～16：15
- 会 場 京都経済センター3-H会議室
- 内 容 裏面参照（一部の参加も可能です。）
- 対象者 地域密着型サービス事業所に従事する管理者・職員・地域密着型サービスに関心のある専門職など。
- 参加費 無料
- 定 員 70名
- 申込み 申込書に必要事項を記入し、FAXで事務局まで。
- 締 切 令和元年9月13日（金）必着
- 問合せ 一般社団法人 京都地域密着型サービス事業所協議会 事務局
TEL 075-354-8706 FAX 075-354-8770

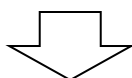
切り取らず、このまま
FAXして下さい。

【9月28日一般参加申込書】※申込締切 9/13(金)

参加者氏名	所属（勤務先等）	電話番号 FAX 番号
		電話： - - FAX： - -
		電話： - - FAX： - -

◎上記ご記入の上 FAX にてお申し込み下さい。

◎会場の都合上、定員に達した場合お断りさせて頂く場合がございます。あらかじめご了承下さい。



京都地域密着型サービス事業所協議会 事務局 FAX：354-8770

認知症対応型サービス事業開設者研修 公開講座

次第

9:30～9:40	開会挨拶	京都地域密着型サービス事業所協議会 会長 三代 修
講義		
9:40～10:10	地域包括ケアにおける地域密着型サービスの役割	京都市保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室介護ケア推進課担当課長 北垣 政治 氏
10:20～11:20	家族の理解・高齢者との関係の理解	認知症の人と家族の会京都府支部 代表 荒牧 敦子 氏
11:30～12:30	認知症ケアのあり方と地域密着型サービス①	ぶどうの家 代表 津田 由起子 氏
昼休憩（1 時間）		
13:30～14:30	認知症ケアのあり方と地域密着型サービス②	ぶどうの家 代表 津田 由起子 氏
14:45～16:15	認知症高齢者の基本的理解	たて内科クリニック院長 館 雅之 氏



講師プロフィール

■ 荒牧 敦子 氏（認知症の人と家族の会京都府支部 代表） ■

昭和60年～平成17年にかけて義母・実父・夫の認知症介護を経験、「認知症の人と家族の会」電話相談員を経て、平成19年より「公益社団法人認知症の人と家族の会 京都府支部」代表に就任、現在に至る。自身が暮らす京丹波町において、NPO 法人「クローバー・サービス」理事長として「認知症カフェ」を運営する等、認知症になっても安心して暮らし続けられる地域づくりを目指している。

■ 館 雅之 氏（たて内科クリニック院長） ■

1997 年札幌医科大学医学部を卒業。北海道、九州の臨床研修指定病院等で総合内科、地域医療を学び、当時まだ珍しかった※スーパーローテート研修を受けた後、九州大学病院心療内科に勤務。その後、へき地診療所（島根県隠岐の島）、精神科病院（肥前精神医療センター）を経て、2009 年より堀川病院に勤務。2010 年より同法人の正親診療所所長を兼務。在宅医療、認知症診療など通して西陣の地域医療に携わる。2014 年7月に「たて内科クリニック」を開設。

※スーパーローテート研修：内科の各専門科、外科、整形外科、小児科、産婦人科、精神科などを回りながら医師として総合的な臨床能力を身に着ける研修

○専門医資格など：日本内科学会総合内科専門医・日本プライマリ・ケア連合学会家庭医療専門医
日本精神神経学会専門医・精神保健指定医・京都市認知症サポート医・厚生労働省緩和ケア研修終了

■ 津田 由起子 氏（ぶどうの家代表） ■

平成1年から7年間医療ソーシャルワーカーとして病院に勤務

平成8年ぶどうの家を立ち上げる

現在、船穂町と真備町で介護保険事業所を運営している。

また、地域の集いの場として食事処（茶々遊亭）、世代間交流のきっかけとして駄菓子屋（菓々子）、地域の買い物難民対策としてお買い物支援なども行い地域作りやコミュニティーに力をいれている。

全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会副代表